

令和3年度 事業計画

今日、人口減少、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められている。

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては、地域社会の活性化などに貢献している。

また、元気で意欲溢れる高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会を創る必要性があり、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものとなっている。

今後も引き続き、役員・センター職員・会員が心を一つにして会員の拡大、安全就業と適正就業等の確保に取り組んでいくことが必要です。

基本方針

- 1 会員の拡大
- 2 就業機会の確保
- 3 安全就業の推進
- 4 適正就業の推進
- 5 会員活動の推進
- 6 健全な財政運営と組織体制の充実

実施計画

1 会員の拡大

- (1) 入会説明会の工夫と出張相談の充実
- (2) 1会員1入会促進活動の展開
- (3) 積極的な普及啓発活動によるシルバー人材センターのイメージアップ
- (4) 独自講習会や新潟県連合会の各種講習の活用
- (5) 退会抑止対策の推進
- (6) 女性会員の拡大

2 就業機会の確保

- (1) 市や商工会議所、ハローワークと連携を行い新規就業確保
- (2) 役職員や事業委員会委員、就業開拓推進員等による新規就業開拓
- (3) 広報、チラシ等の作成・配布、関係機関連携による周知活動

3 安全就業の推進

- (1) 受注時に就業条件の危険性の確認徹底
- (2) 各就業における安全確認の徹底
- (3) 安全パトロールの徹底
- (4) 会員への研修、安全就業のための各種講習実施
- (5) 健康維持と事故防止のため、シルバー会員だより等を利用した「健康診断」受診呼びかけ

4 適正就業の推進

- (1) 就業実態の再点検を実施し、受注内容に応じて請負・委任事業、派遣事業などの適正な就業形態での就業の推進
- (2) 受注時の業務内容確認の徹底

5 会員活動の推進

- (1) 就業に関する技術・技能の習得と後継者育成の独自講習会の開催
- (2) 積極的な地域貢献活動としての奉仕（ボランティア）活動の推進

6 健全な財政運営と組織体制の充実

- (1) 業務内容の点検と整理による会員の研修機会の確保
- (2) 受託事業の拡大による自主財源の確保
- (3) 専門委員会の充実強化と地域班・職域班活動の推進
- (4) 新発田事務所、加治川支所、紫雲寺支所の機能統合の推進を図る
- (5) 国、地方公共団体への支援要請活動の推進
- (6) センター事業の安定的運営のため、県、新発田市・胎内市・聖籠町及びハローワーク並びに関係団体との連携